

# 北海道乳牛産地情報

(令和6年12月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	25~35	強含み	札幌管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で106.0%、累計で99.4%、苫小牧管内月計で101.6%、累計で98.2%の実績となっております。 12月の初妊牛動向といたしまして、2月~3月中旬分娩が中心となります。春分娩も出回り始め、道内外で需要が増してくるため、価格は強含みで推移するものと見込まれます。資源状況については、雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢にあります。また、初妊牛の引き合いに応じて、経産牛の引き合いも強くなると見込まれます。高能力な初妊牛の販売が多い地域でもありますので、能力情報を含め、府県支所を通じて紹介いたしますので、よろしくお願いいたします。
	初妊牛	45~55	強含み	
	経産牛	40~50	強含み	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	25~35	強含み	根釧管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で103.0%、累計で100.9%、中標津管内月計で102.4%、累計で101.6%の実績となっております。 12月の初妊牛動向といたしまして、2月~3月中旬の分娩中心となります。貴重な春分娩にもかかるため、庭先購入価格はやや強含みになると見込まれます。腹別では、雌雄選別腹の価格は底堅く推移し、F1腹と和牛受精卵腹については種雄牛による価格差はあるものの、全体としてはやや強含みで推移するものと思われまます。育成牛の価格は強含みで推移し、経産牛については即戦力となる牛は引き合いが強くなると見込まれます。
	初妊牛	45~55	やや強含み	
	経産牛	40~50	強含み	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	25~35	強含み	帯広管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で103.2%、累計で100.9%の実績となっております。 12月の初妊牛動向といたしまして、2月~3月中旬分娩が中心となります。春分娩が出回り始める時期となり、都府県からの購買も多い地区であることから、引き合いはさらに強くなり、相場はやや強含みで推移するものと見込まれます。腹別の資源状況については雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢にある状況です。価格については、雌雄選別腹が強含みに推移とF1腹価格との差が出ている状況です。また、経産牛については、即戦力は高値で推移し強含みと予想されます。育成牛については、来年夏授精に期待できる育成牛は、強含みで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	48~58	やや強含み	
	経産牛	40~50	強含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	25~35	強含み	道北管内の11月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.1%、累計で98.3%、北見管内月計で103.1%、累計で102.0%の実績となっております。 12月の初妊牛動向といたしまして、2月下旬~3月中旬分娩が中心となります。道内の需要が高まり、引き合いが強くなっていることから、生体取引の値動きは強含みに推移すると見込まれます。出回りの腹別の資源状況については、雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢にあります。経産牛については、道内からは即戦力を求める動きがあり、分娩の近い経産牛の価格は強含みで推移するものと見込まれます。
	初妊牛	47~57	強含み	
	経産牛	30~35	強含み	
道内総括	育成牛(10-12月令)	25~35	強含み	道内の11月中旬までの生乳生産量前年比は102.3%、累計で100.6%の実績となっております。 12月の初妊牛動向といたしまして、2月下旬~3月中旬分娩が中心となります。春分娩も出回り始めることから道内外での導入意欲が高まっており、強含みで推移するものと見込まれます。腹別の資源状況については雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢にある状況です。価格については、雌雄選別腹の価格は強含みに推移し、F1腹と和牛受精卵腹と価格差が出ている状況です。各地域の相場も徐々に上がってきており、春分娩が中心となってくる年明けからは、更に強含みで推移すると見込まれます。このような状況の為、導入計画がございましたら、早めのご注文をよろしくお願いいたします。弊社としましては、相場動向・資源動向に注視しながら、庭先購買を中心にご希望に合った搾乳牛素牛を供給してまいります。
	初妊牛	47~57	強含み	
	経産牛	40~50	強含み	

\*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。  
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。  
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》  
釧路事務所 ☎(0154)52-1232  
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877  
帯広事務所 ☎(0155)37-6051  
道北事務所 ☎(01654)2-2368